

都市再生整備計画 モニタリングシート  
水俣中央地区

平成25年3月

熊本県水俣市

様式3 評価結果のまとめ

| 都道府県名                                | 熊本県  |                         | 市町村名   | 水俣市   |   | 地区名   | 水俣中央地区  |           | 面積       | 800ha   |  |   |  |
|--------------------------------------|--|-------------------------|--|---|---|---|---|-----------|----------|---|--|---|--|
| 交付期間                                 | 平成22年度～平成26年度  |                         | 事後評価実施予定時期   | 平成26年度  | モニタリング実施時期  | 平成24年度  |   | 交付対象事業費   | 688(百万円) | 国費率   | 0.4  |   |  |
| 1)事業の実施状況                            | 当初計画に位置づけ、実施済み、実施中、実施予定の事業   | 基幹事業                    | 事業名<br>公園:湯の児公園整備事業(都市公園)、和田岬公園整備事業(都市公園)、中尾山公園整備事業(都市公園)、大崎島公園整備事業(一般公園)、湯の児島公園整備事業(一般公園)、地域生活基盤施設:公園案内板整備、案内板整備、高質空間形成施設:市道湯の児線景観整備事業    |   |   |   | 事業進捗の状況(順調か、遅れているか)<br>順調   |           |          |   |  |   |  |
|                                      |  | 提案事業                    | 地域創造支援事業:観光釣り船用浮き桟橋設置事業、どんがばちよ号及びフィッシングパーク再生事業、足湯整備事業、レンタサイクル導入事業、事業活用調査:自転車のまちづくり推進のための道路調査、観光振興計画調査、事業効果分析調査、まちづくり活動推進事業:観光関連の研修・PR活動等支援 |   |   |   | 足湯整備事業:温泉の供給元が倒産、その後新規参入先と協議したが、浴場拡大に伴い泉源確保が困難となり、事業中止とした。<br>どんがばちよ号及びフィッシングパーク再生事業:当初「どんがばちよ号及びフィッシングパーク再生事業」であったが、どんがばちよ号が廃止となったため、事業名称の変更を行った。(変更後:フィッシングパーク再生事業) |           |          |   |  |   |  |
|                                      | 当初計画から削除した事業   | 基幹事業                    | なし   |   |   |   |   | 削除/追加の理由  |          | 削除/追加による目標、指標、数値目標への影響  |  |   |  |
|                                      |  | 提案事業                    | 地域創造支援事業:足湯整備事業  | 温泉の供給元が倒産、その後新規参入先と協議したが、浴場拡大に伴い泉源確保が困難となり、事業中止とした。 |   |   |   | -         |          | 指標2「観光客入込み数」に影響があるが、数値目標は据え置く                                 |  |   |  |
|                                      | 新たに追加した事業  | 基幹事業                    | 地域生活基盤施設:憩いスペース(ポケットパーク)整備事業   | 湯の児温泉での交流促進を図るため、観光客が利用しやすい交流スペースを追加した。             |   |   |   | -         |          | 指標2「観光客入込み数」に影響があるが、数値目標は据え置く                                 |  |   |  |
|                                      |  | 提案事業                    | なし   |   |   |   |   | -         |          | -   |  |   |  |
| 交付期間の変更                              | 当初   | 平成22年度～平成26年度           | 交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響   |   |   |   | -   |           | -        |   |  |   |  |
|                                      | 変更   | なし                      |  |   |   |   | -   |           | -        |   |  |   |  |
| 2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況       | 指標   |                         | 単位   | 従前値   | 目標値   |   | モニタリング  |           | 目標       | 総合所見  |  | 今後の対応方針   |  |
|                                      |  |                         |  | 基準年度  | 目標年度  |   | 計測年度  |           | 達成見込み    |   |  |   |  |
|                                      | 指標1  | 公園の維持管理等への参加人数          | 人  | 231   | H21   | 277   | H26   | 224       | H24      | あり<br>なし  | △  | 公園整備が進み、公園の維持管理に新たな団体が参加するなど、地域活動の場となりつつある。しかし、全市的な人口減少や高齢化に伴い管理団体の会員数の減少がみられ、現状では従前値を下回っている。 | 今後は会員数増加や未整備公園管理への新規団体参加を図ることで公園の維持管理参加者数増加に努める。 |
|                                      | 指標2  | 観光客入込み数                 | 人/年  | 144,000   | H20   | 144,000   | H26   | 104,632   | H23      | あり<br>なし  | △  | 湯の児地区のH23観光客入込み客数は減少しているが、H24観光PRにより、湯の児海水浴場の利用者が前年比200%となるなどPR効果は表れている。                      | 今後も観光振興事業の推進や、情報発信事業により観光客増加を図っていく。              |
| 指標3                                  | 温暖化対策の満足度  | %                       | 4.2  | H21   | 15.0  | H26   | 未実施   | -         | あり<br>なし |   | 導入したレンタサイクルは好評であり、利用は増加傾向にあり自転車道の整備も進んでいる。また、公園整備も順調に進んでいる状況である。 | 事業の進捗とともに、温暖化対策のPRを実施していくことで、環境に対する市民の意識向上を図っていく。   |  |
| 3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況 | 指標   |                         | 単位   | 従前値   | 目標値   |   | モニタリング  |           | 目標       | 総合所見  |  | 今後の対応方針   |  |
|                                      |  |                         |  | 基準年度  | 目標年度  |   | 計測年度  |           | 達成見込み    |   |  |   |  |
| その他の数値指標1                            | -  | -                       | -  | -   | /   |   | -   | -         | /        | -   |  | -   |  |
| その他の数値指標2                            | -  | -                       | -  | -   | /   |   | -   | -         | /        | -   |  | -   |  |
| 4)定性的な効果発現状況                         | 公園の整備には、LED照明や再生材、地域木材を取り入れた整備を行っている。また、道路整備や公園の整備等により、自転車に乗りやすい空間整備や回遊拠点の整備が進められ、レンタサイクルの利用促進が図られており、それらの事業効果により温室効果ガスの排出が抑えられることで、目標に掲げる「低炭素社会の形成」に寄与している。 |                         |  |   |   |   |   |           |          |   |  |   |  |
| 5)実施過程の評価                            | 実施内容   |                         |  |   | 実施状況  |   |   |           | 今後の対応方針等 |   |  |   |  |
|                                      | モニタリング   | 中間年度でのモニタリング調査(指標1、指標2) |  |   |   | 都市再生整備計画に記載し、実施できた<br>都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した                      |   |           |          | ●<br>今後も数値目標の達成状況に注視していく。                                     |  |   |  |
|                                      | 住民参加プロセス   | フィッシングパーク再生に伴うワークショップ開催 |  |   |   | 都市再生整備計画に記載し、実施できた<br>都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した<br>モニタリング時点では実施していない |   |           |          | ●<br>地元の意見・要望を踏まえた湯の児フィッシングパーク改修設計及び計画に基づき委託業者を選定後、改修工事を実施する。 |  |   |  |
| 持続的なまちづくり体制の構築                       | -  |                         |  |   | 都市再生整備計画に記載し、実施できた<br>都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した<br>モニタリング時点では実施していない |   |   |           |          |   |  |   |  |
| 6)モニタリングの所見                          | 総合所見   | 順調<br>要改善               | ●  | 事業は順調に進んでいるが、数値目標の達成状況については、今後も注視していく必要がある。         |   |   |   | 今後の事業の改善点 |          |   |  |   |  |